

2024 / 7 / 23

こんにちは 牧みゆきです。

令和6年度初めての定例会が終わりました。

私は本定例会から会派・ぜんしんのメンバーとなり

新たなスタートを切りました。また本年度の建設常任

委員会副委員長を務めます。



西宮市議会議員

牧みゆき

6月定例会にて



市議会中継動画アーカイブ

7月4日 会派・ぜんしん
意見書案討論
1時間18分26秒～ →



スマートフォンのカメラで読み取れます

6月定例会では、意見書案「地方分権に逆行する地方自治法改正の施行をやめるよう求める意見書」が提出され、私は会派を代表して討論しました。

意見書案は、6月に国会で可決された地方自治法改正の1つである緊急時の対応に関して提出されたもので、国民の安全に重大な影響を及ぼすような緊急時には国が責任をもって対応する必要があるという改正の趣旨に異論はないため、この案に反対しました。しかしながら、この改正は国の指示権が恣意的に濫用される恐れがある、国が地方自治に対し必要以上に関与することを可能としかねないなど、自治体や国民にとって重大な懸念点が存在しているため、今回の改正が及ぼす影響を自治体として逐次、精査・検分し、的確に意見していく必要があると述べました。

今後、市の行動計画や対策マニュアルなどに具体的にどのような変更が求められ、影響していくのかを注視し、必要な提案等を行ってまいります。

令和6年度ゼロカーボンシティ推進事業は交付金不採択に

前号に記載した「令和6年度ゼロカーボンシティ推進事業」は5月、国に提出した交付金申請が不採択となったことで、事実上の中止となりました。

市が申請した「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」は全国で121自治体の応募申請があり、採択されたのは40自治体。市は今年度中に追加募集があれば引き続き同じ事業内容で申請し、来年度は内容を見直して再度申請を行う予定としています。

私は、約1万㎡の野外設置太陽光発電設備（メガソーラー）の建設と長期運用を含むこの事業計画は、環境面、経済面とも将来的に市民の負担を増やしかねないと考え、この事業が本来目的としている「持続可能な地球環境、市民生活」に適うものなのか、市に対し見直しを求めていると思います。

交付金申請の事業内訳

- ・ オフサイトPPAによる野外太陽光発電設備建設・運用
1億1250万円
- ・ 公共施設へのLEDや蓄電池の導入
3億2630万円
- ・ エネファーム導入補助
6000万円
- ・ 個人宅ソーラー導入補助
1750万円
- ・ 施設の空調設備の新調
350万円
- ・ 補助金申請代行
1200万円
- ・ EV公用車の導入
167万円
- ・ PPA公募選定
18万円



政治はあなたの暮らしそのものと言っていいほどに自分事。

共に政治を考え、みんなで創っていきませんか？

市民参画・協働の支援について



今年4月、越木岩公民館は建替えのため休館に入りました。

新しい集会施設の利用開始までは約2年。周辺地区では地区住民で準備委員会を立ち上げ、新しい施設の設備や地域での在り方を行政と共に考え、創り上げる取り組みをスタートしています。

5月に公表された中央図書館移転整備基本構想及び基本計画(素案)でも、「市民と共に創る新中央図書館」の実現が掲げられ、パブリックコメントの募集が行われました。取り組みの一助となればと、私も6月、夙川公民館で「パブリックコメントを考える会」を開き、参加された方々と図書館移転の経緯や計画についてお話ししました。

市は、このような市民参画・市民協働の取り組みを広げること、より市民のニーズに合った施設・事業にしていけるとともに、市民による自発的で主体的な地域共生社会が育成されるよう積極的に支援に取り組むとしています。

私は、市のこうした取り組みに大いに賛同し、期待しています。取り組みが実を結ぶよう、継続的な支援を見守り、応援していきたいと思います。



越木岩公民館（休館）
※令和6年7月現在

(仮称)越木岩センター
完成イメージ図

※令和8年夏頃開館予定



「越木岩トークボタン VOL.0」

6月15日（土）越木岩会館にて

公民館地域学習推進委員会（地域学習推進課）×
（仮称）越木岩センター準備委員会 共催講座

中央図書館移転整備
基本構想及び基本計画(素案)→

スマートフォンのカメラで読み取れます



講演会を終えて～問題は新たな段階へ～

5月25日(土)、西宮プレラホールで宮沢孝幸氏（西宮市出身・ウイルス学者）と鶴川和久氏（NPO法人駆け込み寺2020代表）による講演会「激動の今を私達はどう生きるのか」が開催され約250人が参加、市内からも多数参加者がありました。

この講演会は、コロナ禍における感染症、マスク、ワクチン等をめぐる社会の混乱を冷静に振り返り、情報に囲まれ、情報に左右される日常の中で私達がこれからどう生きていくべきか考えることを主旨として開催。私は議会で問題提起をしてきた一人として司会進行を務めさせて頂きました。

会では、市内在住でコロナワクチン接種後の健康被害に遭われている方々から、講師の先生方へ感謝の言葉が伝えられました。この方々は、症状がでて3年以上が経過しても未だに病状や問題の背景に対する社会的理解が得られず、市内にある病院での受診が困難な状況を訴えておられます。また既存の救済・支援制度が機能しない部分もあり、身体的だけでなく、経済的に日常生活を送るのが難しい状況にいる方もおられます。

一方、回復途中の身体を抱え、家族や生活のために社会復帰や職場復帰に向けて動かれる方も出てこられました。時間の経過とともに、コロナワクチン接種後の健康被害に遭われた方々が直面する問題は新たなステージを迎え、また別の支援が必要になってきています。私はこうした方々一人一人と向き合い、つながりながら、議員として行政が市民の皆さんへの公正公平な情報提供に努めるよう働きかけてまいります。

【激動の今を私達はどう生きるのか】



今後の予定
定例会 8月29日～
10月3日
市政報告会
10月予定(お知らせ
はHP、LINE@にて)

牧みゆきとつながる

公式LINE@

＊まきみゆきcafe＊ →



牧みゆき 西宮市議

市政報告会への参加は
こちらのホームページより →



〒662 - 8567

西宮市六湛寺町10-3 議員控室

✉ makimiy33@gmail.com